

## 第2学期 終業式の講話として

おはようございます。

今日は、終業式に先立ち、まず、生徒会役員認証式があり、先日の生徒会役員選挙で選ばれた生徒会長以下7名の役員の皆さんの認証を行いました。

先日の立ち会い演説会に続く投票では、龍ヶ崎市選挙管理委員会の皆様のご協力を得て、皆さんは、選挙の仕組みについて学びました。その結果選ばれた役員の皆さんには、選挙で選ばれた責任を正面から受け止め、生徒会役員としての責務を全うしていただきたいと思います。

また、今回の選挙で選ばれなかった人もいるわけですが、今後は生徒会活動をサポートする側として、積極的に生徒会活動に関わって欲しいと願います。

次に、賞状伝達では、茨城県家庭クラブ連盟地区発表会優秀賞を、2年生の遠藤七海さんに伝達しました。活躍をととても嬉しく思います。おめでとうございました。

さらに、皆勤賞。

第1学期終業式では、全校の約1/3の生徒たちに皆勤賞を授けましたが、さすがに第2学期ともなると数は減りました。しかしそれでも、1年生22名、2年生15名、3年生19名、計56名。学校全体の1/5以上に相当する生徒たちが、皆勤賞を受けたわけで、とても素晴らしいことだと思います。さらに、あとちょっとで皆勤賞を逃した人の数を含めれば、もっとたくさんの方がほとんど休まずに登校し、学校活動に参加したことを証明していることになるわけですから、こんなに素晴らしいことはないと思います。

一方で、欠席や遅刻がだいぶ増えてしまった人も一部いますね。時間を守るということは、社会生活、あるいは団体生活の基本です。

先日、2年生が修学旅行で、広島、大阪方面に行ってきました。私も同行したのですが、皆で行動するときが一番大事なことは何か。最も基本的なことは、「時間を守る」ということです。

2年生の修学旅行の時、みんな、時間をきちんと守って、とてもスムーズに行動できました。

しかし、もし誰かが、空港で集合時間に遅れたら？ みんな、とても迷惑しますね。最悪の場合、遅れた人を置いて行くしかないかも知れません。これが、団体生活の中で、時間を守ることが大事であると実感できる、最も分かりやすい例ではないでしょうか。

だから、遅刻や欠席が増えてしまった人は、この2学期の終わりという契機に、自分の生活に対する姿勢を見直してください。

2学期は、時間の経つのが早かったですね。

もう年末です。2学期も今日も終わり。明日から冬休みです。

この時期に際し、まず言っておかなければならないのは、交通事故等で命を危険にさらさないで欲しいということです。

今年、本校生で特に大きな交通事故は起こっていません。しかし、年末を迎え、社会全体で交通事故が増えている時期でもあり、くれぐれも交通事故等には気をつけてください。そして、1月の始業式には全員が元気な顔を見せてください。

年末年始は、楽しい時間です。

それでも、それぞれの人が取り組まなければならない課題を持っていると思いますので、それらに取り組みながら、皆が充実した時間を過ごすことを願っています。

平成29年12月21日 体育館にて

校長 塚本敏雄